

※参加された皆様の感想文を紹介します。

2023年報告集は後日掲載いたします。

2023年8月19日・20日 寄せられた参加者の感想文

☆ かわいそう (しんじやったから) (小学4年・練馬区)

☆ せんそうこわいなーとおもった。 (中学生・練馬区)

☆ 教科書よりも しっかり原爆のこわさがつたわった。 (16～17・川越市)

☆ 絵画を通じて原爆の恐ろしさや被害の痛ましさについて理解を深めることが出来た。

この絵画展で得た知識を、坂戸高校の友人にも伝えたいと思う。

(16～17・鶴ヶ島市)

☆ 戦争を全く経験した事なく想像もつかないような恐ろしいことだと思っていたので、絵

で知ることが出来、少しでも身近に感じる事が出来たと思う。体験者が減って行って

も、本当に原爆は恐ろしいもの、ということだけはかたり紡いでいきたい。

(18～20歳代・鶴ヶ島市)

☆ 毎年やっているんでしょうか？ もっとみなさんに知ってもらいたいですね

(30歳代・坂戸市)

☆ 今の自民党政治を見ていると、全てが人権、特に憲法がないがしろにされていると思う。

ウクライナとロシアの件もしかり。

(40歳代・坂戸市)

☆ オルモ上映会にて知りましたが、見れて良かったです。戦争もそうですが、原発稼働の先にもこういった事があるかもしれないと思うと、戦争はダメだ、核兵器はダメだと思えます。ヒロシマ、ナガサキの被害は甚大だとは思っていましたが、改めてそのひどさを実感しました。ありがとうございました。 (40歳代・坂戸市)

☆ ハダシのゲン、詳しくはないのですが、今、教材からなくなった(?) なくなる(?) とニュースを耳にしました。

自身も読んだことなく、又、丸木夫妻の所へも教科書で知ったので、いつか行かないと、とは思ってました。「平和」ボケしていたことを反省して、「平和」というのはいつも努力してゆかないと再び歴史は繰り返すものなのだなあ、と改めて感じました。

今回たまたま用事で寄らせて頂いた所で開催して下さったことに感謝して、少しでもこのような所、開催が広まったらと祈るばかりです。 (40歳代・坂戸市)

☆ 瓦が置いてあってびっくりしました。 (40歳代・小平市)

☆ 多くの方に見て知って頂きたいです。 (40歳代・三芳町)

☆ 写真ではまた違い、生々しさが伝わってきました。 (40歳代・坂戸市)

☆ 体験された方々の絵は、やはりリアルな被害の実態を知ることが出来、私たちや子どもたち世代が、見続け語り継いで行くべきだと思いました。 (40歳代・坂戸市)

☆ 毎年でも開催して頂き、語りつがれるようにして頂けるとありがたいです。

(50歳代・川越市)

☆ 他地区でもかかわっておりますが、レイアウトなど、とても参考になりました。

(50歳代・久喜市)

☆ 戦争はとても悲しい。 (50歳代・坂戸市)

☆ 毎年、この絵画展に来て、広島の悲惨な姿を見て、戦争はிரない、核(兵器)のない平和な世界がいい、と思います。今、ウクライナ、ロシアの戦争でも、多くの人の命が奪われています。戦争を経験していない私ですが、戦争について考える事ができるこの企画はありがたいです。もっと若い人達にも見て欲しいです。 (50歳代・坂戸市)

☆ 陳列してある多くは私の子どもの頃のものですね。私の頃でも戦後30余年たったのですから、ずいぶん時間が経ったものだと思います。 (50歳代・富士見市)

☆ 絵を描いた時の年齢が記載されているのは、とてもいいと思います。昭和50年寄贈という、いうことは、30を引いた年齢が原爆が投下された時の年齢でしょうか？

(50歳代・坂戸市)

☆ 僕は今日8月19日(土)でまん52歳のたん生日になりました。重度の知的障害です。時代は昭和から平成そして令和と変わり、昭和の時代はもう古く、オジさん、オバさんになりました。これからは平成の子供達が令和の子供達を教えると思いますが、残念な事に、もう戦時中にいきている人がどんどん亡くなり、これからどんどん新しくなり、悲しくなりました。書ききれません。 (50歳代・坂戸市)

☆ 複雑 忘れてはいけない現実 平和を願う (50歳代・?市)

☆ いつも見ても、胸がしめつけられる。 (60歳代・坂戸市)

☆ 戦争は絶対におこしてはいけない。強く思います。 (60歳代・坂戸市)

☆ 原爆絵画展、はじめて見させていただきました。これからも原爆のおそろしさを伝えていくため、続けていってください。 (60歳代・坂戸市)

☆ ナチスドイツの責任は多く問われるのに、アメリカが落とした2つの原爆の責任をしっかりと問うことは殆どされていない。原爆は人だけでなく、無数の生きものも殺した。今の日本は戦前の空気がただよい始めている。これをなんとかしなければならない！ (60歳代・川越市)

☆ 長年にわたる企画、取組すばらしいです。 (60歳代・鶴ヶ島市)

☆ 毎年企画してください。小・中学生（若い父母も）見に来てほしいので、PR方法を検討しては？ (60歳代・坂戸市)

☆ 2023年3月まで広島に住んでいました。(7年間) 埼玉の坂戸市にこのような企画展があると知り、驚きました。もっとびっくりしたのは、2001年～アオギリが坂戸の小学校に植樹されていることです。戦争をなくすためにも、このような活動は必要ですね。ありがとうございました。 (60歳代・坂戸市)

☆ 知らせることの大切さを実感しています。 (60歳代・北本市)

☆ 毎年の事でも、生命と戦争について思いを新たにする展示であった。私も年を重ね病がふえた被爆者であり、年を重ね、多くの病と闘い生きる姿を改めて考える。「戦争は平和をもたらさない。闘いによる平和はない」多くの人が死をもて、生をもて示しているこの戦争の愚かさを思う。展示された絵、資料を描いた方たちの生命のあかしを、こんな姿にされた戦争という名のおろかさを改めて思い返す。 (60歳代・鶴ヶ島市)

☆ ことばになりません (60歳代・坂戸市)

☆ パネルが少し小さいと思う。絵画は元画が一枚あった方が。 (70歳代・坂戸市)

☆ 昨夏は中3の孫と広島を訪ねました。広島平和記念公園の記念館を訪ねてみた時より、
今回の「絵」がはるかに心に響きました。 (70歳代・坂戸市)

☆ 関連図書が置いてあるのはとてもよい。ビデオ上映を自由に見れるのもよい。
(70歳代・上尾市)

☆ 絵画展には何十回と足を運んでいます、その度に「発見」があります。風呂に入るにしても50℃ではとても入れません。それが地表で3～4千度という温度は、当時被爆地周辺の人々に、絵に描かれている以外にどんな影響を与えたのだろうか？想像力をかきたて、「二度と戦争をしてはいけない」という決意を固めること、一人でも多くの人に絵画展に来てもらうことが大事だと思います。 (70歳代・さいたま市)

☆ こんな原爆は2度と世界のどこでも、どんなところでも、おこしてはいけないと思います。忘れてはいけませんね。 (70歳代・坂戸市)

☆ 私は長崎で生まれました (70歳代・坂戸市)

☆ プーチンさんに見てほしい！！ (70歳代・坂戸市)

☆ 原爆の恐ろしさが伝わってきました。 (70歳代・坂戸市)

☆ すばらしい企画。これからも頑張って続けて下さい。有難うございました。
(70歳代・坂戸市)

☆ このような展示を、広く皆さんに紹介してください。お願いします。
(70歳代・坂戸市)

☆ かなしみでイッパイです (80歳代・坂戸市)

☆ 若い高校生がお見えになっている。高齢者から若ものまで広く見いてほしいものです。

連続して開かれている絵画展に敬意を表します。

終戦時小学6年で友人の多くを亡くした事実を体験。戦争の悲惨さ実感。当時阪神工業

地帯の小学校へ。その小学校はバクダンとしょうい弾で焼け落ちました。戦争責任はき

びしく問われます。2度と誤ちはくりかえさないでー。 (80歳代・坂戸市)

☆ G7の方々に見せたい。ゼレンスキーも含めて。 (80歳代・坂戸市)

☆ 何故落下されたのか、戦とは何だ、戦があれば、相手を倒す武器が必要だ。効果が強い

ほど勝つ。言葉で理解するもわからない。 (80歳代・鶴ヶ島市)

☆ 出張し広島に行った折、原爆記念館に寄ったこともあり、改めて恐ろしさを思い出しま

した。 (80歳代・坂戸市)

☆ 原爆の被害者＝市民が絵と文章をつづった貴重な史料です。絵が稚拙であっても、一点

一点が歴史の証人です。もっと多くの方が拝見できるよう書籍化できれば、と思います。

一部英文が付された作品もあります。全世界にも広まればと思います。

(80歳代・鳩山町)

☆ みなさんのお力添えに感謝！！ (80歳代・坂戸市)

☆ いつもこのようなものを見ているが、ほんとうにひどいことをアメリカはしたものと思

う。日本も中国などにやっていたことを思うと反省せねばと思う。 (?歳代・坂戸市)